



▲講演をする齋藤さん

拉致問題について考える

時事問題講座

9月6日、五和地区公民館主催の「時事問題講座」が五和町コミュニティセンターで行われ、町内外から110人が来場しました。

北朝鮮に拉致された松木薫さんの姉の齋藤文代さんを招き、「すべての拉致被害者を返してほしい」と題した講演を実施。拉致被害者家族が抱える無念さや解決に向けての強い思いを話され、来場者は熱心に話を聞いていました。

豊漁・豊作と家内安全を祈願

下田北十五夜綱引き大会

天草町の下田北地区振興会が9月8日、豊漁・豊作や家内安全の祈願、住民の親ぼくを深めようと「第8回下田北十五夜綱引き大会」を開催しました。下田温泉街で毎年実施しているもので、地元住民120人が参加。東・西軍に分かれて、スタートの合図と同時に綱を力いっぱい引っ張り合い、観客から歓声上がるなど大いに盛り上がっていました。



▲力いっぱい綱を引く参加者



▲ドライバーにチラシを手渡す交通指導員

安全運転を心がけましょう

栖本かっぱ王国 夏の交通安全大作戦

栖本町馬場の国道266号沿いで8月13日、「栖本かっぱ王国 夏の交通安全大作戦」が行われました。市交通安全協会栖本支部が、交通量が増える夏休み期間中に毎年行っているもの。同支部の交通指導員11人が、チラシや栖本まちづくり協議会のマスコットキャラクター「すもっち」「すもりん」のうちわなどをドライバーに手渡し、「安全運転を心がけましょう」と呼びかけていました。

親子で郷土料理を味わう

親子料理教室

8月24日、「親子料理教室」が佐伊津地区コミュニティセンターで行われ、地区内の親子など27人が参加しました。佐伊津地区振興会が、郷土料理や食の大切さを学んでもらおうと実施したもの。参加者は、地元の婦人会の皆さんの指導を受けながら、タコめしや押し包丁、蒸しまんじゅうの3品を調理。タコや野菜を切ったり、めん棒で生地を伸ばしたりするなど熱心に取り組んでいました。その後、作った料理を試食。参加した親子は「とてもおいしい」と笑顔で話していました。



▲料理を作る参加者

思い出が詰まった写真を飾ろう

写真たて作り教室

海岸で拾ってきた貝殻や流木を使った「写真たて作り教室」が8月28日、深海地区コミュニティセンターで開かれ地元の子どもたちなど37人が参加しました。牛深地区公民館が、夏の思い出が詰まった写真を飾るものを作ろうと企画したものです。

参加者は、天草交流センターブルーアイランド天草の清水保邦さんの指導を受けながら、ダンボールで作った枠に貝殻や流木を張ったり、色を塗ったりして、思い出の写真を飾っていました。



▲枠に色を塗る子どもたち

これからも元気で仲良く

金婚夫婦表彰

9月6日、五和町手野地区の第56回熊日金婚夫婦表彰が地域交流センターおおくすで行われ、地区在住の金婚ご夫婦2組が表彰を受けられました。同日に開かれた手野まちづくり振興会主催の敬老会の席上で実施。熊本日日新聞社から表彰状と記念品が、市から夫婦湯のみなどが贈られました。表彰を受けた今川止さん・ツルヨさんご夫婦は、「これからもともに支え合っていきたいです」、山形始さん・フサ子さんご夫婦は「健康に気をつけて、仲良く過ごします」と笑顔で話されていました。なお、本市では今年、221組のご夫婦が金婚を迎えられました。



▲表彰を受ける今川さんご夫婦(手前)と山形さんご夫婦(奥)

おわびと訂正

「市政だより天草」9月1日号本紙に掲載した記事に誤りがありました。おわびして訂正します。

- 19ページの「宝島のわだいな」「縁から生まれた交流を楽しむ」の記事の5行目
〔誤〕「鈴木重成(しげなり)・正三(しょうさん)・重辰(しげたつ)」
- 〔正〕「鈴木重成(しげなり)・正三(しょうさん)・重辰(しげとき)」